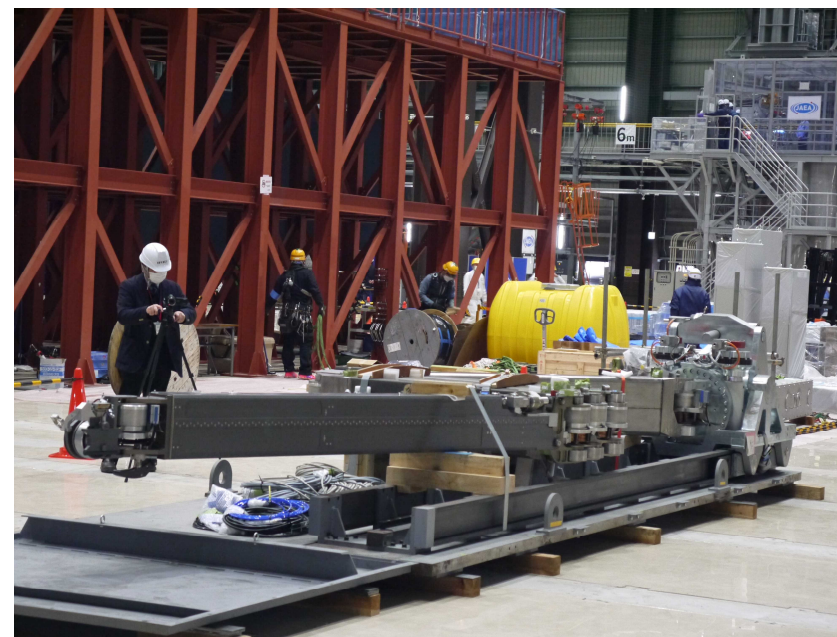


2号機燃料デブリ試験的取り出し装置の楢葉遠隔技術開発センター到着について

- 2号機燃料デブリ試験的取り出しにおいては、ロボットアームで燃料デブリにアクセスし、格納容器内の燃料デブリを数回取り出す予定です。
- ロボットアームについては、2021年8月より国内工場（神戸）にて、性能確認試験及び操作訓練を行ってきました。
- この度、同性能確認試験及び操作訓練が2022年1月21日に終了したことから、1月28日より輸送を行い、本日（1月31日）、日本原子力研究開発機構（JAEA）楢葉遠隔技術開発センターに到着しました。
- 今後は、楢葉での性能確認試験及び操作訓練を行います。
- 引き続き、安全を第一に作業を進めてまいります。



楢葉遠隔技術開発センター到着の様子①



楢葉遠隔技術開発センター到着の様子②